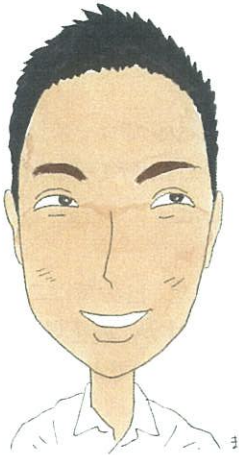




RI第2620地区
静岡第2分区

■会長:高原敏廣君 ■幹事:加藤頌吾君
●司会:富士博光君
■URL:<http://mrc.e47.jp>



ご存知ですか?この人。～あの人・自分 Watchingで親交を深めよう～

●行動タイプ:パイオニアタイプ ●どんな人?:スマート&クールなチームリーダー ●言われて好きな言葉:新しい情報通、クール、かっこいい ●タブー:ため口、過去の話、立場をわきまえない人 ●思考:目標対応型 ●仕事の傾向:常に新しいものへの嗅覚の鋭さがあり、新しい情報能力が優れている。その情報からビジネスに結びつけていくタイプ。誰もやっていないことに価値を見出し新規開拓が得意 ●能力:対話力、表現力ともにあり、自分の言いたいことを相手に伝える力、ヒアリング力もあるので商談、営業が得意なタイプ。物事の長所、短所、表や裏など多角的に見極める分析力 ●今後:自分が興味を示したことに、自分の納得いくまで粘り強く頑固に取り組む。周囲に言われたことには耳をかさない頑固さも。全てのことを自分流にすると成功しやすくなりますが、たまには周囲の意見も聞いたり、弱音を吐ける環境ももっておくとさらに魅力的な人脈が集まってきます。 今週のこの人/河田亮一・1977年 5月11日生れ
ISD ビジネスロジックマスターインストラクター/チェリースター(株)小野美貴 先生

● 会長挨拶

会長 高原敏廣君

米国の会計年度(Fiscal Year, Financial Year)は10月1日始まりなのに、「ロータリー年度」は、どうして7月1日に始まるのか、疑問に感じたことはありませんか?これは毎年開催される国際大会に由縁しています。

ロータリーの最初の会計年度は、第一回大会が終了した翌日、1910年8月18日に始まりました。翌年も同様に、国際大会の日程に合わせ、8月21日開始となっています。さらに次の年1912年8月、大会に向けての財務内容を準備でき、クラブ代議士の数を決定できるよう、会計年度の最終日は6月30日にするほうが良いとの提案を受けました。

執行委員会はこれに同意し、1913年4月に6月30日を会計年度最終日と定めましたが、1917年まで7月又は8月に開催していた大会を夏の暑さを避けるために6月に変更しました。

一方日本の「会計年度」は如何して4月なのでしょう?

会計年度の開始月は明治元年までは旧暦1月、大蔵省が明治2年7月8日(1869年8月15日)に設立すると、会計年度は旧暦10月～9月とし、明治5年(1873年)には、旧暦から新暦(グレゴリオ暦)への改暦に合わせ1月～12月変更し、翌年から実施した。明治7年10月には7月～6月制が導入され、明治8年7月から実施された。明治19年実施の4月～3月制は、壬午(じんご)事変による戦費の増大に対応するため、明治18年度の酒造税を17年度に繰り入れてしまったことにより、明治19年度より酒造税の納期(第1期が4月)に合わせて年度変更するほかに方法がないことなり明治17年10月に導入が決定され、明治19年4月から実施された。

● ゲスト・ビジター

池田 聡さん(山田君のゲスト)
井上雅晴さん(日大三島高校・教頭)
早坂知也さん(日大三島高校・インターアクト顧問)

● 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	36/43	83.72%	38/43	88.37%
今回	36/41	87.80%	会員総数:47名	

<欠席者>

・河田君 ・木下君 ・高木(速)君 ・土屋君 ・松田君

● 幹事報告

幹事 加藤頌吾君

- ①本日の卓話は山田敏博君です。宜しくお願ひ致します。
テーマ「企業のトップに進言する健康経営について」
ガン検診・人間ドックの上手なかかり方、教えます。
池田病院 副院長 池田 聡 先生
- ②日本大学三島高等学校60周年イベントで三島ロータリークラブに御協力を御願ひしたいと井上正治教頭先生とインターアクトの顧問の早坂先生が見えております。まずは、会長より協賛金を贈呈致します。
文化祭6月17日(日)14:00～17:00には御来校下さい。
- ③次回はいよいよ最後の月になりました。宜しくお願ひ致します。



クラブ会長指針

CHANCE to CHANGE

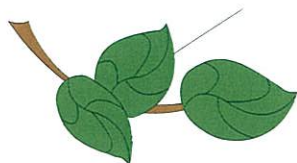
RI会長 イアンH. S. ライスリー
ロータリー: 変化をもたらす

卓話

池田病院 健康管理センター 副院長
外科 消化器科 池田聡さん



平成 30 年 5 月 23 日、三島ロータリークラブ例会におきまして、山田敏博様のご紹介で、「企業のトップに進言する健康経営について～がん検診、人間ドックの上手なかかり方教えます～」と題したお話をさせていただきました。企業のトップの皆様への提言として、皆さまの健康を守るために「人間ドックを受けましょう」「企業の健康経営には社員の健康が最も重要・・・それには、まずトップから」、また賢く人間ドックを受けるコツとして、ご自身の心配な検査をオプションとして追加するオーダーメイド人間ドックをお勧めしました。例えば、高血圧の方で脳梗塞などがご心配であれば脳 MRI を用いた脳ドック、喫煙され肺がんが心配な方であればヘリカル CT 検査を人間ドックに加えて頂きます。安心なドライブのために車検を行うように、ご自身の健康または大事な社員様の健康管理のためには精度が高く受けやすい人間ドックをまずトップから定期的を受診して頂くことが重要です。また増えつつあるがんとして、大腸がん・前立腺がん・乳がんについての説明、推奨検査（大腸 CT・腫瘍マーカー・マンモグラフィ・乳腺超音波検査など）、人間ドックにて発見された症例報告など 80 枚のスライドでお話しました。安心のためにはまずドック受診から、ということで池田病院健康管理センターでの人間ドックモニターチケットを受講者の方に提供させていただきました。本日のお話が皆様の命を守るきっかけになりましたら幸いです。講演の機会を頂きました三島ロータリークラブの会長様・幹事様・会員の皆様に感謝申し上げます。



スマイルBOX

●山本雅弘君

5月9日の例会で卓話をさせていただきました。架空のテーマパークの話を通じてネットショップの宣伝をさせて頂いたところ、早速福士さんから、ゴルフコンペの景品の話をいただきました。お中元にも対応しています。三島の特産品をお世話になった方へ贈りませんか？皆様のご利用をお待ちしています。

●杉村伸二郎君

5月19日、恵明キッズローズビレッジでローズ祭を行いました。三島RCの有志の皆さんのおかげで楽しく行うことができました。ありがとうございました。

●西原孝次君

今日の週報に私の顔がありました。自分ではこんな顔ではないと、もっと若いつもりですが、鏡を見ると年だなどと思います。せめて心は青年のつもりでまだまだがんばります。

●山岡修一君

故前田和己様の通夜葬儀には皆様にご高配を賜り、故人も喜んでいる事と思います。奥様から「すぐにでもご挨拶に伺うことができませんが“ありがとうございます”」とのお言葉を預かって参りました。ご冥福をお祈り申し上げます。

●会員祝事

会員誕生日：中山章一君

入会記念日：綾部哲雄君 杉山潔君 星合義弘君

奥様誕生日：高木基君

ご主人誕生日：堀内満喜子君

結婚記念日：勝又幹雄君 久保田伸治君

米山功労者表彰



加藤頌吾君